

多摩平の森 て・と・てテラス

東京都日野市／平成 29 年竣工

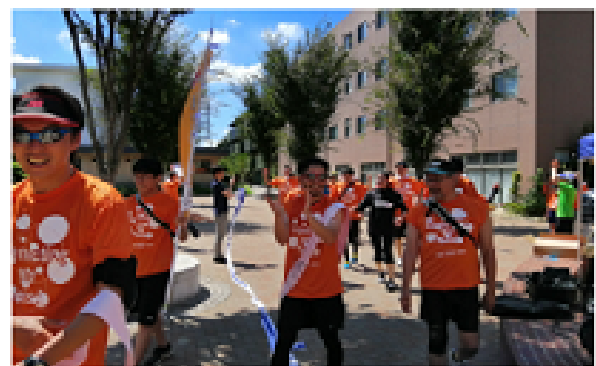
- 「多摩平の森て・と・てテラス」は、UR 都市機構多摩平の森（旧多摩平団地）の老朽化等に伴う建替事業の一環で、事業公募によって別々に選定された6つの法人がソフトの取組みの連携を行ない、多世代交流や医療福祉健康の拠点づくりを実現しているプロジェクトです。
- 6つの法人それぞれの事業目的が異なるなか、「できることから少しずつ」という行動指針のもと、事業者のみで構成される「まちの運営体制・仕組み」を主体的に形成し、保育、社会教育、スポーツ、医療、介護などに関するサービスの調整、イベント実施における連携、施設運営の協調等が図られています。
- 持続することの大切さを事業者間で共有し、まちの名前を「多摩平の森て・と・てテラス」と命名しつつ、地域、市、UR、事業者の相互協力もと、無理のない自然なつながりを継続することにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる環境づくりや地域交流のハブを形成するものです。
- 団地再生で整備される多様な屋外・屋内の空間を、健康増進やコミュニティ形成など生涯活躍のまちづくりに効果的に活用するマネジメントのモデル事例です。

事業概要

- 所在地：東京都日野市多摩平 旧多摩平団地（昭和 33 年完成）
- 土地面積：約 19,000 m²（施設面積：約 21,400 m²（総計））
- 事業主体：多摩平の森て・と・てテラス ※ 任意団体（6 事業者）、日野市、UR 都市機構
（管理運営主体：多摩平の森て・と・てテラス ※ 同上）
- 主要施設：保育園、健康増進複合施設、社会教育センター、日野市医師会館、病院、特別養護老人ホーム、広場 等
- 事業スキーム等：
 - ・「多摩平の森地区重点地区まちづくり計画」及び「多摩平の森地区 A 街区公共公益施設等整備構想」における団地再生事業
 - ・定期借地、各事業者ごとの金融機関融資他による資金調達



子どものイベントで賑わう「てとてお広場」



認知症啓発イベント



キッズかけっこ教室



まちなかキャンプファイア（てとてフェスタ）